

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成22年度第4回水道運営委員会
開 催 日 時	平成23年2月18日（金）午後1時30分から午後3時まで
開 催 場 所	水道課別棟会議室
出席委員(者)氏名	立澤利夫（会長）、小野寺よし子（副会長）、山崎勝他、 飯箸幸弘、沖敬子、斉藤幸男、森田京子、山田清智
欠席委員(者)氏名	
担当課職員職氏名	水道課長 萩原澄、課長補佐 石綿昭、 庶務係長 芳澤誠、庶務係主査 岡田一直、施設係長 秋谷裕司、 主任 浅子千尋、
会議次第と会議の公開又は非公開の別	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 委嘱書交付 3 水道課長あいさつ 4 事務局職員紹介 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委嘱書交付 (2) 正・副会長の選任について (3) 吉川市水道事業の概要等について (4) 平成22年度吉川市水道事業会計補正予算（第3号）（案）について (5) 平成23年度吉川市水道事業会計予算（案）について (6) 会野谷浄水場施設更新事業の進捗状況について (7) その他 6 閉会 <p>以上、すべて公開</p>
非公開の理由（会議を非公開にした場合）	
傍 聴 者 の 数	0名
会 議 資 料 の 名 称	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成22年度吉川市水道事業会計補正予算（第3号） 2 平成22年度吉川市水道事業会計補正予算（第3号）概要 3 平成23年度吉川市水道事業会計予算書 4 平成23年度吉川市水道事業会計予算概要 5 平成23年度（当初）予算要望箇所図（委託）（A3判図面）

	<p>6 平成23年度（当初）予算要望箇所図（工事）（A3判図面）</p> <p>7 会野谷浄水場施設整備更新事業（A3判図面）</p> <p>8 吉川市水道運営委員会</p> <p>9 吉川市水道事業の概要</p> <p>10 水道事業会計予算</p>
会議録の作成方法	<p><input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録</p> <p><input type="checkbox"/> 要点記録</p>
会議録確認指定者	飯箸幸弘委員、山崎勝他委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

課長補佐	1 開会 市長の欠席を報告
各委員	2 委嘱書交付 委員の自己紹介
水道課長	3 水道課長あいさつ
課長補佐	4 事務局職員紹介
庶務係長	委員出席状況を報告 委員全員が出席であることを報告
課長補佐	会議成立を報告 会議が公開であることを報告
庶務係長	傍聴者がいないことを報告 吉川市水道運営委員会について事務局より説明
課長補佐	ただいまの事務局の説明について、質問がございましたらお願いいたします。
山崎委員	水道運営委員会は12名以内の委員で組織すると謳ってありますが、今まで12名であったことがあるのでしょうか、12名以内ということなので3名、4名とかでもよいのでしょうか。
庶務係長	今まで現在で12名というのは過去にはございません。3名、4名となりますと、この会議の趣旨としては広くご意見を頂くということですので、だいたい7割程度の方をご推薦いただいているところでございます。
山崎委員	最低何人というのは、ないのでしょか。
庶務係長	事務局の考え方としては、6割から7割程度、委員になっていただきたいと考えております。
課長補佐	5 議事

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

山崎委員	<p>それでは、議事に入りたいと存じます。本来、議事進行役は、会長でございますが、委員の任期満了に伴いまして、会長が決まっておりませんので、仮の議長として議事進行を山崎委員にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p> <p>仮の議長を務めさせていただきます山崎でございます。ご指名でございますので、会長が決まるまで間、議事進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます</p> <p>(1)「正・副会長の選任について」</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。次第にそって進めさせていただきます。正・副会長の選任につきまして議題と致します。最初に、会長の選任でございます。会長職は、会務全体をとりまとめ、当運営委員会を代表する職でございます。委員の皆様方の中で、立候補、またはどなたか推薦される方はいらっしゃいますか。お諮り致します。</p> <p>立澤委員が会長に、小野寺委員が副会長に決定</p>
立澤会長	立澤会長あいさつ
小野寺副会長	副会長あいさつ
課長補佐	<p>会議資料の確認</p> <p>議事進行を立澤会長に依頼</p>
立澤会長	会議録の署名委員に、飯箸委員と山崎委員の2名を指名
庶務係長	<p>(2)「吉川市水道事業の概要等について」</p> <p>それでは、再び議題に入りたいと思います。「吉川市水道事業の概要等について」を議題とします。事務局よりご説明いただきますので、説明が終わりましてから質問等を行いたいと、思いますので、よろしくお願いいたします。それでは、事務局さんお願いいたします。</p> <p>吉川市水道事業の概要等について説明</p>
水道課長	<p>(3)「平成22年度吉川市水道事業会計補正予算(第3号)(案)について」</p> <p>補正予算(第3号)の概要について説明</p>

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

立澤会長	<p>はい、ありがとうございました。 それでは、ただ今の説明について、質問がございましたらお願いいたします。</p>
山崎委員	<p>企業債の繰上償還ですが、低金利の企業債の借換えは4%以内ということで、現在どのくらいで借入れできるのですか。また返済の残りが高金利のものがまだあるのですか。</p>
庶務係長	<p>今現在、新規で借入れた場合は、政府資金で言えば、1.9%となります。今回6%以上のものが、財政融資資金でいきますと、204,220,175円、地方公共団体金融機構資金が75,749,444円で、合計しますと、279,969,619円を償還します。6%以上の高金利のものを今回償還しますと、残っているものは4%台以下となります。</p>
水道課長	<p>補足させていただいてもよろしいですか。 今回の繰上償還によりまして、今後、金利が8220万円強発生する予定でございました。繰上償還して、新たに低金利で借入れますが、どんなに高くても1%ぐらいで借りられる予定でおります。そうしますと、金利が1千万円強で借入れられますので、今回の借換えによって、水道課としては7千万円以上負担が軽くなるという予定でございます。</p>
立澤会長	<p>(4)「平成23年度吉川市水道事業会計予算(案)について」 続きまして、「平成23年度吉川市水道事業会計予算(案)について」を議題といたします。事務局より説明をいただきますので、説明が終わりましたから質問等がございましたら、宜しく願いいたします。</p>
水道課長	<p>平成23年度吉川市水道事業会計予算(案)の概要について説明</p>
立澤会長	<p>ただいまのご説明の中で、ご質問はございますか。</p>
山崎委員	<p>収益的支出が前年度に比べて3,154万3千円増額になっていますが、これはどういう内訳になりますか また、建設改良費の石綿管布設替工事費が前年度より増額されておりますが、これは増額が続いていくのか、今年は特に多いだけなのでしょう。</p>
施設係長	<p>石綿管布設替工事については、市街化調整区域を重点的に行っています。市街化調整区域には埋設物が少なく、金額的に安く済んだ部分があります。</p>

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

施設係長

市街化区域に入りますと、下水道やガス等があり、事業費については単価が上がる可能性が高くなってきます。平成30年度までに石綿管の布設替をすべて完了させる計画をしているので、事業費が上積みされていくような形になると思われます。

庶務係長

総係費が前年度に比べますと3,154万3千円が増加している理由でございますが、まず備消耗品費でございます。今、中央監視室の工事をやっております。新築した場合の会議室や事務室の机などを購入するために、前年度に比べ448万1千円、658.0%増加しております。あと、委託料でございますが、給水申込受付等業務委託が前年度に比べ、1,654万5千円増加しております。こちらは、人数を1名増加させるということで、将来的には給水関係の職員を1名減らしていく考えでございます。また、OA機器賃借料で前年度に比べ676万1千円増加しております。これは、契約期間満了に伴い新しい機器を導入するために増額になっているものでございます。主なところは以上でございます。

立澤会長

他にございますか。

山崎委員

地下水の取水量について、数年前から増えているのですが、水量が一定しているのか、いくらでも取水できるのか、その辺のところはどうなのでしょう。

施設係長

現在、会野谷浄水場においては地下水と県水を組み合わせて配っております。南配水場については県水を100%にして送水しております。会野谷浄水場においては、地下水については厚生労働省から認可をいただいている水量については5,350m³なのですが、その量を汲み上げることによって地盤沈下の恐れがあるということで、県からの指導によって1日当たり4,200m³に規定させていただいております。4,200m³に対して足りない部分は県水を受水して購入しているのですが、現在県水の量が増えている理由としましては、夏の猛暑の期間が長くなっていること、使用水量が夏を過ぎると減る傾向があったが、それほど下ならずある程度一定の水量を消費しているような形になっているので、県水を受水量が上がっています。

山崎委員

1日の配水量がどうなっても地下水は現況のままということよろしいですか。県水が大変だから地下水を増やすということはありませんか。

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

施設係長

地下水については4, 200 m³という規定がございますので、4, 200 m³の最大限を汲むような形で行っていますので、減らすことはありませんし、増やすということも出来ませんので、残りについては県水という形になっています。

立澤会長

よろしいですか。他にございませんか。

(5)の「会野谷浄水場施設整備更新事業の進捗状況について」

続きまして、(5)の「会野谷浄水場施設整備更新事業の進捗状況について」を議題といたします。

事務局より説明をいただきます。説明が終わりましたら、質問していただきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

水道課長

施設整備更新事業の進捗状況について説明

立澤会長

ありがとうございました。それでは、ただいまの説明につきましてご質問がございましたらよろしくお願い致します。

森田委員

中央監視棟ができて、より安全になるのでしょうか。具体的にお聞きしたいと思います。

施設係長

現在の管理本館については、耐震補強に属していないという建物で、建築基準が昔の基準で建てられたものですので、基準が新しく変わっています。今回、建築基準をクリアすることによって、より安全な施設になります。また、現在、配水ポンプを操作する施設が1階にありますので、大雨や台風などによって浸水被害を受けた場合、1階に電気室があるとショートしたりして送水を止めてしまう恐れがありますので、それを今度は2階に持ってくることによって、そういうような障害をなくそうということになります。また、現在の施設の操作盤がだいぶ古いものですので、メンテナンスにおいても故障が発生しますと、交換部品がないため、新しい部品を入れることになっていて、維持管理費のコストがかかるようになってますが、新しいシステムになれば経費の削減ができるようになりますので、トータル的に見れば、安全な管理施設になると思われま。

立澤会長

他にございませんか。

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

山崎委員	<p>おいしい水ということで、高度処理のおいしい水についてですが、吉川市の区域においては、どのような混合割合と申しますか、区域的にどういうふうになっているのか、市民はちょっと分からないと思うのですが、その辺の説明は。</p>
水道課長	<p>新三郷浄水場からの配水につきましては100%高度浄水処理されています。吉川市には南配水場には100%、会野谷浄水場には14%が地下水で、残りの86%のうち、6割が新三郷浄水場からの県水、4割が庄和浄水場からの県水になります。</p>
山崎委員	<p>どういう流れになっていますか。</p>
施設係長	<p>南配水場のエリアとしましては、基本的に駅南地区は南配水場の水がほとんど配水されています。駅北側については、会野谷浄水場から送られているものと南配水場から南に送っていくのとながっているもので、それがブレンドされています。その他の地域については、会野谷浄水場の水が多く送られていると思われま。</p>
立澤会長	<p>委員の皆様方から他にご質問はございますか。</p>
森田委員	<p>太陽光発電のパネルは、どこに設置するのか決まっているのでしょうか。</p>
施設係長	<p>建物が2階建てになるので、屋上に太陽光パネルを設置する計画です。</p>
斉藤委員	<p>地下水のポンプの位地と何箇所あるんですか。</p>
施設係長	<p>会野谷浄水場で地下水を汲んでいる箇所としましては、建物を建築している西側に7号井戸、タンクの裏側に3号井戸、東中学校の南側に6号井戸、5号井戸については農協さんの少し東側にあるのですが、吉川市については現在4本の井戸で賄っております。</p>
立澤会長	<p>他に委員の方で何かございますか。なければ、事務局の方からありますか。</p>
施設係長	<p>お手元に吉川市の水道事業水質検査計画という書類があるかと思ひます。こちらについては、現在吉川市で水質を管理している項目を挙げさせていただいております。この計画書についてはホームページ等でもご確認できますが、その中には基本方針の記載、水道事業の概要ということで平成21年度の給水人口、平均給水量が記載されております。地下水源としましては、4</p>

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

施設係長

つの井戸の中で、地下250mで取水していることが記載されております。

水質上の管理の問題点としまして、最近では、発がん性物質の問題やにがり、臭気の問題がありますので、これについては基本的にはこういった検査をしながら実施していくという内容が記載されております。

水質検査項目については、毎日皆様のところに送られている水の次亜塩素酸ナトリウムという消毒液の状況を確認している場所が、上金杉、榎戸、三輪野江の3か所で平成22年度は実施しておりましたが、吉川市全域を見ますと、駅南地区の方が不足しておりましたので、平成23年度については道庭地区を1箇所増やしまして4か所で検査を実施していきます。

定期的な水質の検査については、基準が変わったものがございます。トリクロロエチレンの基準値については現行が0.03 mg/l 以下となっていました。0.01 mg/l 以下に基準が強化されましたので、平成23年4月からはこの基準以下であるかという確認が必要になります。

その下の方に、水質管理目標設定項目については、別表-2のとおり実施しますということで、こちらについても2点ほど基準が変わっております。トルエンの管理目標値について、現行が0.2 mg/l 以下であったのが、0.4 mg/l 以下に緩和されたのと、プレチラクロール、農薬の一種になりますが、こちらの管理目標値が現行の0.04 mg/l から0.05 mg/l に緩和され、こちらについても平成23年4月1日から実施していくこととなります。

その下に臨時水質検査に関する項目について記載しておりますが、こちらについては水源が著しく悪化したときに検査をすとか、配水管の大規模な工事によって施設等が著しく汚染されたときに臨時的に検査を行うときの項目になります。

検査の実施方法については、それぞれ計画がありますので、それに基づいて実施するという形の記載をしております。それについては、一覧表がございまして、平成23年度水質基準項目検査地点と検査頻度ということで、年1回50項目を検査するもの、その他年4回であるとか、1年間の検査の計画をお伝えしております。1年にどのような検査をするのかがわかります。

検査の採取箇所としましては、上金杉、川藤、会野谷浄水場、三輪野江で、道庭については毎日検査のみを行うという形になります。

水質検査の結果については、ホームページで閲覧できる形をとっております。水質基準が50項目ということでいろんな名前があり、これはどういうものかというのが見てすぐにおわかりになりませんので、50項目の基準と内容を記載させていただいております。

立澤会長

ただいまの説明につきまして、何かご質問はございますか。

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

飯箸委員

近年、水質は悪化しているのでしょうか。

施設係長

水質自体については、それほど変動はありません。ほぼ同じような値が毎日検査でも、年何回かの検査でも出ています。吉川市においては、大きな工場があるとか配水するところがあまりないものですから、さほど変化がありません。

立澤会長

他にありますか。

施設係長

もう1点ですが、事業認可ということで、厚生労働省に水道事業の運営にあったての認可をいただいています。現在吉川市においては、平成23年1月末時点で66,400人ほどの人口です。認可をいただいているのが67,000人ですので、今後、67,000人を超える可能性があります。県の企業局の認可の年度が平成27年度となりますので、それまでの期間において給水人口を増やす形で厚生労働省と協議して、議会の議決を経た後に届出を出すよう考えております。平成27年度については71,500人の給水人口ということで予測して出すよう考えております。予測の方法として、市街地、駅南地区、武蔵野操車場跡地地区の人口増加を見込んだ形で、71,500人ということで、議会にかけさせていただくということで報告させていただきます。

立澤会長

何かご質問はございますか。

無いようですので、本日の議題が終了しました。皆様、ご協力くださいましてありがとうございました。

課長補佐

立澤会長ありがとうございました。それでは、閉会のことばを小野寺副会長にお願いしたいと存じます。

小野寺副会長

有意義な審議ができました。これをもちまして平成22年度第4回吉川市水道運営員会を終わらせていただきます。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成23年 8月19日

署名委員 飯箸幸弘 (自署) 署名委員 山崎勝他 (自署)

